



小郡市立大原中学校だより

# 大為小積



令和3年 弥生12日  
第22号  
校長 矢野 晴一

学校教育目標：「目的意識をもって自ら学び心豊かにたくましく生きる生徒の育成」

## 「第74回卒業式を明日にひかえ・・・！」 思い出の日々

### 令和2年度 感動の日々

**卯月** 新しい春、緊急事態宣言による休業という例年とは全く異なるはじまりにとまどいと不安を感じながらのスタートでした。

**阜月** 臨時休業が続く中、12日(火)から分散登校による学級開き等が行われました。子どもたちとはじめて出会った日、笑顔のあいさつにやる気が満ちあふれてきました。

**水無月** 2か月遅れの学校再開でした。制限された中ではありましたが、子どもたちがいると学校に明るい光がさし込むような気持ちになりました。部活動や合唱活動も工夫しながら行っていました。

**文月** 生徒総会は、放送での開催となりました。スローガン「**前進 ～手と手をとりあい前に進める環境を～**」、とてもすてきな目標が提案されて、期待とやる気がふくらみました。中体連の大会は、交流試合という形で開催されました。中学生最後の大会で「**最後まであきらめず、ひたむきにかんぼる姿**」を見せてくれました。

**葉月** 例年に比べて短い夏休みでした。早朝の駅伝の練習から各部活動の練習へ、そんな毎日が続きました。また、リーダーたちは夏休み返上で、体育大会の打合せやダンスの練習に取り組み、見えないところで努力を重ねてくれました。

**長月** 「**前進 ～団結し、仲間とつくる我らの歴史～**」体育大会は、真っ青な空の下で、3年生を中心に燃え上がることができました。例年とは異なり予行も行われませんでした。準備の時間が少ない中、必死に考え行動するリーダーたちの姿が印象的でした。また、「**子どもたちが元気になるように!**」と区長様からプレゼントしていただいた横断幕をお披露目することができました。

**神無月** 「**前進 ～響き合い、彩り輝くみんなの個性～**」文化発表会も制限の中でしたが、できる方法を考えて工夫し、合唱コンクール、吹奏楽部のコンサート、展示の部を行うことができました。

また、夏の暑い日も雨の日も、ひたすら走り続けた子どもたちが中体連市郡駅伝競走大会で、心をつないで激走しました。

**霜月** 生徒会役員選挙が行われ、3年生から2年生へ棒が渡りました。3年生のリーダーのみなさん、お疲れさまでした。

**師走** 三者面談、自分の進路について真剣に考え、**決意表明**を行うことができました。

**睦月** 受験に向けて、毎日面接や作文の練習を行いました。**自分がかんぼってきたことや将来の夢**などについて一生懸命に述べる子どもたちをみて、心から応援したいと思いました。

**如月** 昼休みも、問題に取り組んだり友達と教え合ったりしている姿をみて、「**支え合う団体戦**」を実行している子どもたちの姿に感動を覚えました。

**弥生** 子どもたちは、**かけがえのない仲間との日々**を大切に過ごすことができました。

## 3年生のみんなへ、感動の日々をありがとう!

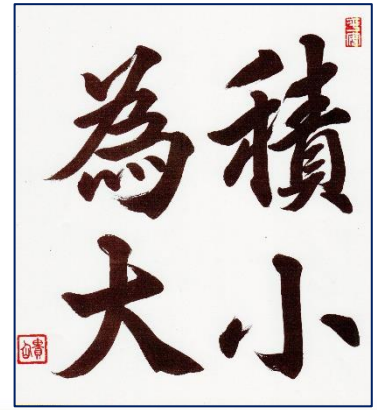
あふれだす 言葉はひとつ ありがとう  
笑顔に感謝 出会いに感謝 晴一



たくさんの輝きを放ってくれた3年生の卒業にあたり、贈る言葉は、やはり、「積小為大」です。

人は、何か難しくて大きなことをしないと成果があがらないと思いがちです。でも、それは長続きしないことが多いと思います。小さなことを少しずつ積み重ねていけば、それがとてつもなく大きな力になっていくのだと思います。

**小さな小さな努力の一つ一つを地道にコツコツと積み重ねていくことが、自分のめざすところへと向かっていくことができる唯一の道ではないか**と思います。



小さなつみかさねの上に咲く花  
小さなつみかさねの先に熟す実  
その姿は美しい輝きをはなつ



## 巣立ちゆくみなさんの健闘を祈ります！

### 小さいけれど大きな感動・・・その23 支えの数々に感謝

この一年をふりかえてみると、毎日さまざまな感動につつまれていました。

6月、学校再開の日、学年集会の時にまっすぐな姿勢で話を聴く姿に感動を覚えました。毎日の給食時にみんなの安全のためにコンテナ室に走ってくる姿。大原中の文化の灯を絶やさないように、昼休みに合唱活動に奮闘するリーダーの姿。大会が開催できない中、みんなの気持ちを一つにまとめた部活動のリーダーたちの姿。体育大会に向けた集会の時に、勇気を出して思いを伝えた姿。体育大会直前に自主的にグラウンドの草取りをしてくれた姿。夏休みもずっと毎日登校して体育大会の準備やダンスの練習に懸命に取り組んだリーダーの姿。朝、みんなより早く登校して教室の窓を開けてくれていた姿。昼休みに音楽室で指揮やピアノ演奏の練習をしていた姿。結果発表の時、誰も傷つかないように考え抜いて言葉を選び抜いて発表した姿。強風で校舎に木の葉が散らかったとき率先して片付けてくれた姿・・・。

考えてみると、**私たちの身のまわりのできごとというのは、すべて自分だけでなく知らないところや見えな**いところでの支えがあってはじめてできあがっているのではないのでしょうか。そんなすてきな姿をみせてくれた3年生のみなさんに、あらためて「ありがとう」と伝えたいと思います。



**さあ、明日はいよいよ大原中学校生活「最後の授業」です。**

**最高の卒業式にしましょう。**